

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	平成2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	普及指導活動 強化促進事業	25,589	25,589	25,375	15,620		9,755
環境 農業 推進 課 ・ 普 及 ・ 産 地 づ く り 担 当	1 事業目的	産業振興計画の農業分野に掲げた「生産力の向上と高付加価値化による産地の強化」、「中山間地域の農業を支える仕組みの再構築」、「流通・販売の支援強化」、「多様な担い手の確保・育成」を目指して、地域課題の解決を図るため、全国普及情報ネットワークを活用しながら、普及指導計画に基づく効果的な普及活動を推進する。					
	2 事業内容	<ul style="list-style-type: none"> (1) 地区農業改良普及推進協議会等の開催 (2) 地域ビジョンの策定と計画の具現化 (3) 地域課題解決に向けたチーム活動の実施 (4) 重点課題の設定と効果的な普及活動の推進 (講習会・研修会の開催、情報の提供ほか) (5) 「産地提案型」による新規就農者の確保・育成、農家経営の改善支援 (6) 青年農業士の認定及び活動支援 (7) 「こうち農業ネット」等による情報発信 等 					
	3 事業実施主体	県					
	4 主な事業実績（令和元年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・普及計画に沿った計画活動の実施 (9 農業振興センター普及課・農業改良普及所 重点プロジェクト5 課題、総合27課題、個別71課題) ・地区農業改良普及推進協議会の開催 (9 農業振興センター普及課・農業改良普及所 延べ18回) ・青年農業士の認定（9名） 					

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	平成2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	植物防疫総合対策事業	34,715	32,861	32,866	9,343	(手) 237 (諸) 3,904	19,382
環境農業推進課・研究安全管理担当	<p>1 事業目的</p> <p>植物防疫法に基づき病虫害発生予察事業を実施するとともに、安心・安全な農産物の安定生産のため、農薬の適正使用を推進する。また、肥料取締法に基づく登録・届出事務、品質検査等、農産物検査法に基づく登録検査機関の登録、監視業務を実施する。</p>						
	<p>2 事業内容</p> <p>(1) 病虫害発生予察事業 13,087 [(一)9,567 (国)1,637 (諸)1,883] 発生状況の調査に基づく病虫害の発生予測や防除対策情報を関係者に迅速に提供する。また、本県へ侵入すると被害が甚大となる病虫害について、侵入警戒調査を実施する。</p> <p>(2) 農薬安全使用対策事業 12,205 [(一)5,745 (国)4,445 (諸)2,015] 安心・安全な農産物の安定生産のため、農薬の適正使用を推進する。</p> <p>(3) 肥料検査事業 678 [(一)452 (手)226] 県内で生産及び流通している肥料の公正な取引と品質の保全を図るため、肥料取締法に基づき、登録・届出事務や品質検査、販売取締り指導等を行う。</p> <p>(4) 病虫害防除所運営費 6,800 [(一)3,533 (国)3,261 (諸)6] 農作物に発生する病虫害の発生動向及び農薬安全使用指導等を含めた総合的な防除指導を担う病虫害防除所の運営を行う。</p> <p>(5) 農産物検査事業 96 [(一)85 (手)11] 農産物(米穀)の登録検査機関の登録及び監視業務を行い、農産物検査の適正な実施を図る。</p> <p>3 主な事業実績(令和元年度)</p> <p>(1) 病虫害発生予察事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月報、予報の公表：毎月1回で年12回 ・警報の発令 0回、注意報の発令 3回、特殊報の発令 1回、技術情報の提供 2回 <p>(2) 農薬安全対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農薬安全使用講習会の開催(安芸市、高知市、四万十市) ・農薬の適正使用推進の周知・徹底(講習会等での講演17回) ・農薬販売店等への立入検査 28件 ・本県特産野菜の安定生産確保に係る農薬登録適用拡大用データの作成(シソ、シシトウ、ミョウガ、ミシマサイコ) ・農薬事故発生件数 0件 <p>(3) 肥料検査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普通肥料の登録、更新、廃止、特殊肥料及び肥料販売業の届出書の受理 43件 ・特殊肥料等の品質保全調査及び普通肥料及び特殊肥料の生産量・出荷量調査 1回 ・肥料生産・販売に関する各種問い合わせ対応 <p>(4) 農産物検査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・登録検査機関に対する立入調査 8回 						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	持続的農業推進事業	51,645	45,361	50,303	15,165		35,138
環境農業推進課・環境担当	<p>1 事業目的 天敵等の導入によるIPM技術の普及や、有機農産物の販路拡大、地球温暖化防止等に効果の高い営農活動等、環境保全型農業への取り組みを支援する。</p> <p>2 事業実施期間 平成19年度～</p> <p>3 事業内容 (1) 環境保全型農業の普及推進：IPM技術の普及推進、広報啓発活動の実施 (2) GAPの推進：国ガイドライン準拠GAPの全産地での実践に向けた取り組み支援 (3) 有機農業の推進：オーガニックフェスタの開催支援、有機農業研修会の開催 (4) 農業生産工程管理推進事業費補助金 1,000 [(一) 1,000] GAP認証取得への支援 補助先：農業者 補助率：1/2以内 (5) 環境保全型農業推進事業費補助金 15,954 [(一) 15,954] ①環境保全型農業実践支援 ②有機農業実践支援 補助先：市町村、有機農業者、農業者等 補助率：① 1/3以内、② 1/2以内 (6) 環境保全型農業直接支払交付金 16,584 [(一)5,528 (国)11,056] 地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い営農活動への支援 補助先：市町村 補助率：国1/2、県1/4、市町村1/4 (国の支援額：7,000円/10a以内、県及び市町村は同額以上)</p> <p>4 主な事業実績（令和元年度） (1) 天敵を用いたIPMの普及率（面積割合） ・施設キュウリ38%、施設カンキツ12%、施設ナス99%、施設ピーマン・シシトウ 97% (2) GAPの推進 ・全JAの集出荷場（68カ所）でのGAP実施 ・GAP認証取得事業者数 20（見込み） ・高知県GAP第三者確認制度による確認・登録 1件 (3) 有機農業の推進 ・第4回高知オーガニックフェスタの開催（1/26） (4) 環境保全型農業推進事業費補助金 ・生産資材等の導入24件、有機JAS認定4件 等 (5) 環境保全型農業直接支払交付金 ・実施状況 18市町村（30件、184ha）</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
環境 農業 推進 課 ・ 技術 経営 担当	県産米高品質 生産推進事業	7,020	5,384	9,206		(財) 1,200 (諸) 5,049	2,957
	<p>1 事業目的 新品種「よさ恋美人」の生産拡大、高品質で食味の良い主食用の「こだわり米」や高品質酒米等の生産を支援するとともに、水稻有望品種の選定及び優良種子の確保により、県産米の需要拡大を図る。また、農業機械の安全取扱技術向上研修会の開催による大型特殊免許（農耕車限定）取得促進の取り組みを支援する。</p> <p>2 事業内容 (1) 主食用米、非主食用米等の生産振興 ①主食用米、飼料用米及び稲WCS等の栽培技術指導 「よさ恋美人」、「にこまる」の高品質生産指導、多収性専用品種の安定生産指導 ②酒米の生産振興（土佐酒振興プラットフォームの活動支援） 酒米「吟の夢」の高品質生産指導、酒米品評会の開催及び作付推進 新品種「土佐麗」の栽培技術の確立及び作付推進 (2) 主要農作物の優良種子の安定生産と奨励品種の決定 ①指定採種ほ場審査、生産物審査と種子栽培技術指導（6採種組合） ②水稻奨励品種決定調査（農業技術センター）及び同現地調査（12カ所） ★(3) 農業機械安全対策事業費補助金 5,000 [(諸) 5,000] 補助内容：農業機械による事故を防止するための安全取扱技術向上研修会の開催、大型特殊免許（農耕車限定）の取得を促進する取り組みを支援 補助先：高知県農業機械協会（予定） 補助率：定額</p> <p>3 主な事業実績（令和元年度）</p> <ul style="list-style-type: none">・主食用新品種「よさ恋美人」（H30年栽培開始）作付面積：157 ha、1等米比率：48.3%・醸造用新品種「土佐麗」（R元年栽培開始）作付面積：5 ha、1等米比率：15.0%・醸造用品種「吟の夢」作付面積：74 ha、1等米比率：21.7%・第4回高知県酒米品評会の開催（出品数：「吟の夢」102点、「フクヒカリ」29点）・非主食用米の作付面積：1,196 ha・大型特殊免許（農耕車限定）の取得機会の拡大：5回						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	土佐茶生産強化事業	6,527	5,329	4,072			4,072
環境農業推進課・技術経営担当	<p>1 事業目的 本県中山間地域の基幹的な農産品である土佐茶の生産振興を図るため、生産者と関係団体が一体となった茶葉の品質向上や産地再編支援を行い、産地の維持活性化を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) 土佐茶生産強化事業費補助金 2,967 [(一) 2,967] ①産地計画に基づく活動促進のための活動への支援 補助先：市町村、JA等 補助率：1/2以内 ②加工体制強化のための専門家の招へい支援 補助先：市町村、JA等 補助率：1/2以内 ③茶産地の生産の維持・拡大のための特徴あるお茶づくり及び茶園の若返りへの支援 新植、改植、台切り 補助先：市町村、JA等 補助率：定額（新植・改植：21,000円/10a、台切り：13,000円/10a） ④茶産地の高齢化に対応し、生産性を向上させる自走式茶園管理機の導入及び機械の能力を最大限発揮させる作業道等の整備への支援 補助先：市町村、JA、茶生産団体等 補助率：1/2以内</p> <p>3 主な事業実績（令和元年度） ・産地計画に基づく産地活性化活動等：4地区 ・台切の実施面積：69a ・自走式茶園管理機の導入：1台</p>						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	農業労働力確保対策事業	12,236	10,832	17,115			17,115
環境農業推進課・労働力確保担当	<p>1 事業目的 地区内外の労働力の掘り起こしによる効果的なマッチングや援農者の受入体制の強化、農作業現場へのカイゼン方式の導入、農福連携の推進及び外国人材の受入れ等に取り組み、労働力の確保と農業経営の発展を図る。</p> <p>2 根拠法令等 職業安定法、出入国管理法</p> <p>3 事業内容</p> <p>◎ (1) 農業労働力確保対策事業費補助金 10,725 [(一) 10,725] 補助内容：産地全体での労働力確保のための地区内外の労働力調整や、県内外からの援農者の確保、JA集出荷場へのカイゼン方式の導入及びJA無料職業紹介所の体制強化等の取り組みに対して補助 〔 アルバイター等の募集、宿泊施設や作業環境の整備、サポート隊の設置 集出荷場へのカイゼン方式の導入、先進地視察研修の実施、 労働力確保対策専任職員の配置とスキルアップ研修への参加 等 〕 補助先：市町村、JA等 補助率：1/2、1/3</p> <p>(2) 農福連携推進事業委託料 976 [(一) 976] 委託内容：農福連携を推進するため、障害者や福祉事業所の指導員を対象とした農作業体験会、農家等を対象とした研修会等の開催を委託 委託先：(一社)高知県農業会議</p> <p>(3) 経営体へのカイゼン指導 3,160 [(一) 3,160] 経営発展に意欲のある法人等(モデル10経営体)に対し、専門家による「カイゼン」手法を用いたコンサルを実施</p> <p>4 主な事業実績(令和元年度)</p> <ul style="list-style-type: none">・JA高知県による県域を対象とした無料職業紹介所の開設・農業労働力の不足実態調査の実施(13地域：6月下旬～)・SNS等を活用した地域外からの援農者の確保(JA四万十営農経済センター：24名)・カイゼン方式によるコンサル(10モデル経営体、3JA集出荷場：10回)と取り組み事例の収集・農福連携を推進するための研修会、作業体験会の開催(10回)・外国人材の受入れに関する研修会の開催(8回)						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	スマート農業推進事業	2,664	4,664	8,260	6,000		2,260
環境農業推進課・労働力確保担当	<p>1 事業目的 作物の栽培管理や生育診断にスマート農業技術を活用することで、さらなる労働生産性の向上や単収の向上、高品質化、情報管理の一元化などを図り、生産現場のスマート農業技術の普及拡大を支援する。</p> <p>2 事業内容 (1) 次世代につなぐ営農体系確立支援事業費補助金 6,000 [(国) 6,000] 補助内容：スマート農業技術を地域の営農技術体系に組み込むことで、省力化や高品質化を実現し得る産地の新たな営農技術体系の構築を支援 補助先：地域スマート農業協議会 補助率：定額</p> <p>★(2) スマート農業技術実証支援事業費補助金 1,217 [(一) 1,217] 補助内容：次世代につなぐ営農体系確立支援事業により、新たに構築した営農技術体系を産地に定着させるための活動を支援 補助先：高知市ゆずスマート農業検討協議会、土佐市ショウガスマート農業協議会 補助率：1/2</p> <p>3 主な事業実績（令和元年度）</p> <ul style="list-style-type: none">「次世代につなぐ営農体系確立支援事業」を活用した技術実証 高知市ゆずスマート農業検討協議会 土佐市ショウガスマート農業協議会ドローンによる防除面積：約 276ha（南国市等）水田センサーを活用した水管理の省力化と収穫適期の判定支援（本山町）						

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	ネクスト次世代型施設園芸農業推進事業	291,504	291,504	142,704	103,459	(債)10,000	29,245
環境農業推進課・研究安全管理担当	1 事業目的 「次世代型施設園芸システム」を、多様な園芸作物の生理・生育情報を可視化する「IoP (Internet of Plants)」などの最先端の研究により、Next次世代型として飛躍的に進化させる。						
	2 事業内容 (1) 試験研究費（実施実施主体：農業技術センター、農業技術センター果樹試験場） ①IoP営農支援システムの自律的進化によるNext次世代型高知施設園芸農業の実現（1課題） ②光合成・生育・収量の評価・予測・調節のためのIoP構築と検証（16課題） ③省力化・省エネルギー化のためのIoP導入と評価（2課題） ④病虫害発生の分子/生態基盤に基づいたIoPを活用した持続性ある病虫害管理システムの構築（7課題） ⑤栄養成分、機能性成分を強化した品種、栽培方法の開発（3課題） ⑥出荷量・出荷時期等の予測システムの開発（1課題） (2) 試験研究委託料 農業ビッグデータのAI分析に係る研究について、農研機構（農業情報研究センター）に研究業務を委託						
3 主な事業実績（令和元年度） ・「IoP営農支援システムの構築」に向け、ナス、ニラを対象に生産現場における光合成等の生理生体情報のデータ化に着手 ・「労働の見える化」による匠の技の伝承のため、野菜・果樹栽培作業のデータを収集・解析 ・「生体情報を活用した増収技術の開発」のため、生育の「見える化」に基づいた野菜・果樹の栽培技術の開発、新品種の育成に関するデータの収集 ・高度な画像解析手法による病虫害モニタリング技術およびNext次世代型園芸農業に適合したIPM技術の開発に向けたデータの収集 ・「高知県特産品目の機能性評価」のため、県特産カンキツを対象に品種別、栽培方法別の機能性成分・栄養成分を測定し、データを蓄積							

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳																																																													
		当初予算額	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源																																																											
環境農業推進課・普及・産地づくり担当	園芸用ハウス整備事業	702,868	649,455	648,001			648,001																																																											
	01 園芸用ハウス整備事業		551,944 [(一) 551,944]																																																															
	1 事業目的 施設の増設や高度化による経営改善を目指す農業者の育成と新規就農者等の確保のため、ハウスの整備や中古ハウスの改良を支援し、園芸産地の維持、強化を図る。																																																																	
	2 事業内容																																																																	
	◎ 園芸用ハウス整備事業費補助金 551,124 [(一) 551,124] 農協等が園芸農家に賃貸する園芸用ハウスや、市町村、農業公社等が運営する研修用ハウス、自然災害の被害を受けたハウス等の復旧、また、中古ハウスの改良費等に要する経費に対し補助する。																																																																	
	(1)補助先：市町村																																																																	
	(2)補助対象：園芸用ハウス、暖房施設、灌水施設、電照施設、環境制御装置、養液栽培施設、その他の附帯施設、流動化区分のみ中古ハウスの改良費(解体、運搬、設置含む)																																																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事業区分</th> <th colspan="2">1 研修</th> <th rowspan="2">2 新規就農</th> <th rowspan="2">3 法人化</th> <th rowspan="2">4 規模拡大</th> <th rowspan="2">5 輸出拡大</th> <th rowspan="2">6 高度化</th> <th rowspan="2">7 流動化</th> <th rowspan="2">8 災害復旧^{※2}</th> <th rowspan="2">9 流動化復旧</th> </tr> <tr> <th>研修のみ</th> <th>研修のれん分け</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業実施主体</td> <td colspan="2">JA出資型法人、市町村農業公社、JA、市町村</td> <td colspan="5">JA、市町村</td> <td colspan="2">市町村担い手育成総合支援協議会、JA、経営体</td> <td colspan="2">JA、市町村、経営体</td> </tr> <tr> <td>県</td> <td>新設 1/2以内 中古 1/4以内</td> <td>新設 2/5以内</td> <td>新設 2/5以内</td> <td>新設 2/5以内</td> <td>新設 1/3以内</td> <td>新設 2/5以内</td> <td>新設 1/3以内</td> <td>中古 1/4以内</td> <td>建替、修繕 2/5以内</td> <td>中古 1/4以内</td> </tr> <tr> <td>市町村(知事特認)</td> <td colspan="2">新設 1/3以上 中古 1/4以上</td> <td>新設 1/3以上 (1/6以上)^{※1}</td> <td>新設 1/4以上 (1/8以上)^{※1}</td> <td>新設 1/4以上 (1/8以上)^{※1}</td> <td>新設 1/3以上 (1/6以上)^{※1}</td> <td>新設 1/5以上 (1/10以上)^{※1}</td> <td>中古 1/4以上</td> <td>建替、修繕 1/5以上</td> <td>中古 1/4以上</td> </tr> <tr> <td>補助対象事業費限度額</td> <td>新設 12,000千円/10a 中古 4,500千円/10a</td> <td colspan="2">一般 8,000千円/10a 軒高・高強度 10,000千円/10a</td> <td colspan="3">一般 7,000千円/10a</td> <td>中古 4,500千円/10a</td> <td>一般 9,000千円/10a 軒高・高強度 12,000千円/10a</td> <td colspan="2">中古 4,500千円/10a</td> </tr> </tbody> </table>								事業区分	1 研修		2 新規就農	3 法人化	4 規模拡大	5 輸出拡大	6 高度化	7 流動化	8 災害復旧 ^{※2}	9 流動化復旧	研修のみ	研修のれん分け	事業実施主体	JA出資型法人、市町村農業公社、JA、市町村		JA、市町村					市町村担い手育成総合支援協議会、JA、経営体		JA、市町村、経営体		県	新設 1/2以内 中古 1/4以内	新設 2/5以内	新設 2/5以内	新設 2/5以内	新設 1/3以内	新設 2/5以内	新設 1/3以内	中古 1/4以内	建替、修繕 2/5以内	中古 1/4以内	市町村(知事特認)	新設 1/3以上 中古 1/4以上		新設 1/3以上 (1/6以上) ^{※1}	新設 1/4以上 (1/8以上) ^{※1}	新設 1/4以上 (1/8以上) ^{※1}	新設 1/3以上 (1/6以上) ^{※1}	新設 1/5以上 (1/10以上) ^{※1}	中古 1/4以上	建替、修繕 1/5以上	中古 1/4以上	補助対象事業費限度額	新設 12,000千円/10a 中古 4,500千円/10a	一般 8,000千円/10a 軒高・高強度 10,000千円/10a		一般 7,000千円/10a			中古 4,500千円/10a	一般 9,000千円/10a 軒高・高強度 12,000千円/10a	中古 4,500千円/10a	
	事業区分	1 研修		2 新規就農	3 法人化	4 規模拡大	5 輸出拡大	6 高度化		7 流動化	8 災害復旧 ^{※2}									9 流動化復旧																																														
		研修のみ	研修のれん分け																																																															
事業実施主体	JA出資型法人、市町村農業公社、JA、市町村		JA、市町村					市町村担い手育成総合支援協議会、JA、経営体		JA、市町村、経営体																																																								
県	新設 1/2以内 中古 1/4以内	新設 2/5以内	新設 2/5以内	新設 2/5以内	新設 1/3以内	新設 2/5以内	新設 1/3以内	中古 1/4以内	建替、修繕 2/5以内	中古 1/4以内																																																								
市町村(知事特認)	新設 1/3以上 中古 1/4以上		新設 1/3以上 (1/6以上) ^{※1}	新設 1/4以上 (1/8以上) ^{※1}	新設 1/4以上 (1/8以上) ^{※1}	新設 1/3以上 (1/6以上) ^{※1}	新設 1/5以上 (1/10以上) ^{※1}	中古 1/4以上	建替、修繕 1/5以上	中古 1/4以上																																																								
補助対象事業費限度額	新設 12,000千円/10a 中古 4,500千円/10a	一般 8,000千円/10a 軒高・高強度 10,000千円/10a		一般 7,000千円/10a			中古 4,500千円/10a	一般 9,000千円/10a 軒高・高強度 12,000千円/10a	中古 4,500千円/10a																																																									
※1 () は知事特認の場合の補助率 ※2 補助対象となる設備は被災ハウスに設置されていた設備に限る																																																																		
3 主な事業実績 (令和元年度) 補助対象面積：15.5 h a																																																																		

(単位：千円)

環境農業推進課・普及・産地づくり担当

03 燃料タンク対策事業

96,057 [(一) 96,057]

1 事業目的

南海トラフ地震による揺れや津波によって懸念されている燃料タンクからの重油流出による火災等の二次災害リスクの軽減に取り組み、災害に強い園芸産地の維持・強化を図る。

2 事業内容

◎ 燃料タンク対策事業費補助金 96,057 [(一) 96,057]

重油代替暖房機の導入による燃料タンクの削減や、流出防止装置付きタンクの整備を支援する。

区分	タンク削減区分	タンク整備区分	推進区分
補助事業者	市町村		高知県燃料タンク対策協議会
事業実施主体	JA等	JA、重油供給業者等	高知県燃料タンク対策協議会
事業内容	重油代替暖房機の導入によって、園芸ハウスの加温用の燃料タンクが削減される場合、重油代替暖房機の導入に要する経費の一部を補助する。	流出防止装置付きタンク及び防油堤の整備及び防油堤の設置のためのハウス減築に要する経費の一部を補助する。	防災プログラムの策定等、燃料タンク対策の推進に要する事務費を補助
補助対象	ヒートポンプ 木質バイオマスボイラー 附帯設備	流出防止装置付きタンク 防油堤、附帯設備 ハウス減築	事務費（人件費、 使用料、手数料等）
補助対象限度額	3,000千円/10a	(1)タンク及び防油堤 1,300千円/基 (2)タンクのみ 1,000千円/基 (3)防油堤のみ 300千円/基 (4)ハウス及び付随する作業小屋の減築 300千円/基	定額
補助率 (国事業を活用する場合)	県：1/2以内（1/6以内） 市町村 1/4以上（1/12以上）	県：1/2以内、市町村 1/4～1/3以上 (県：1/6以内、市町村：1/12～1/6以上)	

3 主な事業実績（令和元年度）

- ・燃料タンクの削減 —
- ・流出防止装置付きタンクの整備 124基
- ・防油堤整備 106基

(単位：千円)

課名等	事業名	令和元年度	令和元年度	令和2年度	左の財源内訳		
		当初予算	最終予算額	当初予算額	国庫支出金	特定財源	一般財源
	農業試験研究費	171,051	141,928	172,738	278	(財) 8,644 (諸) 45,446	118,370
環境 農業 推進 課 ・ 研 究 安 全 管 理 担 当	1 事業目的	<p>競合に打ち勝つ高知ブランドを再構築するために、県内で栽培されているナス類、ピーマン類、ショウガ、ミョウガ、早期水稻、土佐文旦、ユズ、新高ナシ、茶などの主要品目の新品種の育成、高品質安定多収生産につながる栽培技術、品質保持に関する技術などを開発する。</p>					
	2 事業内容（全35課題）	<p>(1) 新品種の育成に関する研究（7課題）</p> <p>農業技術センター：4課題 果樹試験場：2課題 茶業試験場：1課題</p> <p>(2) 高品質安定多収生産技術・鮮度保持技術に関する開発（28課題）</p> <p>農業技術センター：17課題 果樹試験場：5課題 茶業試験場：6課題</p>					
	3 事業実施主体	<p>農業技術センター、農業技術センター果樹試験場、農業技術センター茶業試験場</p>					
	4 主な事業成果（令和元年度）	<ul style="list-style-type: none"> ・多収、低タンパク質の特性があり、酒造適性が高い晩生の水稻品種「たちはるか」を有望酒造適性米に選定 ・単為結果性を有し、かいよう病に強く、ほぼ無核の文旦系統を選抜し、「瑞季」として品種登録、加えて、新たに優良2系統を選抜 ・高知ナスの生鮮果実や加工品への「血圧の降圧効果」を記した機能性表示食品表示のためのデータの作成 ・ショウガ青枯病に対して、エタノールを利用した土壌還元消毒の防除効果を確認 ・ニラにおいてかん注剤の処理方法に関する技術資料を作成 ・ダリア、グロリオサについて、従来と同等の品質保持が可能で低コストで輸送できる技術を開発 ・土佐文旦の野囲い用資材として、稲わらと同等の防寒性、遮熱性を有し、入手、設置が容易で低コストな資材を一次選抜 					